



平成20年2月26日

各位

会社名 住友重機械工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村吉伸
コード番号 6302
問合せ先 IR広報室長 大島秀夫
TEL 03-6737-2333

米国の半導体製造装置メーカー、アクセリス・テクノロジーズ社の
メッセージに対する当社コメント

住友重機械工業株式会社は、米国の半導体製造装置メーカー、アクセリス・テクノロジーズ社（以下「アクセリス」といいます。）に対する買収提案を行ったことを平成20年2月11日に公表しましたが、同社取締役会は、同社の全株式を当社が1株あたり5.2米ドルで買収するという提案を拒否するとのメッセージを2月25日付（米国時間）で公表しました。

当社の提案は、アクセリスの株主にとって最も利益をもたらすものであり、買収について当社との有意義な議論に入ることを拒否するというアクセリスの取締役会の決定に、当社は大変失望しています。当社は買収提案の公表以降、多数のアクセリスの株主から連絡を受けていますが、その内容は、当社の提案は有意義で価値あるものであり、アクセリスの取締役会が当社と議論するのであればこれを強力に支持したいという賛同の意を示すものです。アクセリスは業績が悪化し、マーケットシェアを急速に落としており、アクセリスと当社、両社の合弁であるSENの三社が協力することによってはじめて、経営資源を有効に活用し、技術を共有し、グローバル競争において長期的により有効に競争力を確保し、顧客と従業員に利益をもたらすことができるものと確信しています。

当社は、アクセリスの取締役会に対して、当社の提案を再考し交渉の席につくよう要請します。当社はアクセリスの株主と直接対話し、当社の立場を説明するとともに意見交換を行います。当社はこうした話し合いを継続していく予定であり、アクセリスとの議論をいつでも開始する用意があります。

■参考：買収提案の概要

当社は、アクセリスの全株式を1株あたり5.20米ドルの現金で買収することを提案いたしました。この金額は、2008年2月8日のNASDAQ市場におけるアクセリス株式の終値に対して28.7%のプレミアムを加えた金額です。この買収が実現した場合、買収総額は約5億4400万米ドルとなります。また、米国の大手プライベート・エクイティ投資会社であるTPGがマイノリティ株主として参加します。

本提案は、確認のためのデューデリジェンスの実施および互いに同意できる最終合意が前提条件となりますが、資金調達の成否あるいはその他の条件を伴うものではなく、当社は関係当局からの承認もすぐに得られると予想しています。

以上